

東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



ロータリーは
世界をつなぐ

「3Cで、新たな時代を創ろう」
~Chance・Challenge・Change~
「ロータリーは世界をつなぐ」

2019年~2020年度 会長
中村 才博

2019年~2020年度 国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間

第925回 例会

卓話「外国人雇用問題の現状と課題」
社会保険労務士・行政書士
早坂事務所 所長 早坂 仁一 氏

CLUB NEWS

- ◆ 9月12日(木)AP西新宿で開催された「地区青少年奉仕全体会議」に、木下青少年奉仕委員長が出席致しました。
- ◆ 9月22日(日)学士会議で開催された「第54期派遣学生帰国報告会・2019-20年度来日学生・第54期派遣学生合同歓迎会」に、フランス留学中の第55期派遣学生木村真理子さんのお母様が出席されました。

前々回例会

第923回例会

「イニシエーションスピーチ」

大川大作 会員・神保杏奈 会員

出席状況

第923回例会

出席 30名 欠席 14名
ビジター 3名 ゲスト 2名

北崎隆氏(東京中央)

米倉伸三氏・秋本康彦氏(東京本郷)

新聞祐一郎氏(志熊会員ゲスト)

アオ・チュンミン君(米山奨学生・正田会員ゲスト)

出席率:71.43% 前例会修正後:76.74%

ニコニコBOX

米倉伸三氏・秋本康彦氏(東京本郷):本日は、11月13日(水)開催の「北分区IM」のご案内にクラブ訪問をさせて頂きました。多くの皆様の参加を心よりお待ち申し上げます。

ミオンマイルズ:3,345円 本年度合計:384,280円

2019年9月17日・24日合併号(No.924・925)

前回例会

第924回例会

「食事会例会」

東京ドームホテル カフェ・ドウ・ミル

出席状況

第924回例会

出席 32名 欠席 12名
ビジター 1名 ゲスト 0名

三富純一氏(東京世田谷)

出席率:65.85% 前例会修正後:86.49%

例会案内

10月1日 「クラブフォーラム」

工藤 研 社会奉仕委員長

10月8日 卓話「未定」

米山奨学生 アオ・チュンミン君

10月15日 卓話「ベトナムの現状について」

NPO AVENUE 名誉会長・プランナー

上野 富雄 氏

10月22日 祝日休会

10月25日(金) 東京小石川RCとの合同例会

東京小石川・東京後楽RC合同夜間例会

日時 令和元年10月25日(金) 18:00~20:30

会場 ホテル椿山荘東京 3階 カメリア

会費 会員 ¥10,000 ゲスト ¥13,000

合同例会

18:00

開会点鐘

・フォーラム「SDGs & 生涯学習環境の整備」

水野正人氏・進藤由美氏

谷一文子氏・小松崎敬子氏

食事懇親会

19:00

20:30

閉会点鐘

TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010 E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 中村才博 / 幹事 本多信行 / 会報委員長 木津久徳

URL <http://www.korakurotary.com>

第920回 例会クラブ協議会 会員増強委員会

委員長 志熊 昌宏 氏

志熊会員増強委員長は会員増強増強月間にあたり、日本のロータリークラブの話、地区内クラブの実態をはじめRIを脱会脱会したクラブの理由などを発表しました。そして会員増強に向けて、後楽ロータリークラブはACTION55（2年を目途に会員数を43名から55名にする）を計画し会員増強に向かう具体策を述べました。以下発表の内容です。



ロータリーとは？

- 東京後楽ロータリークラブ>(北分区)>
RI第2580地区>第2ゾーン>国際ロータリー

用語について

- 地区とは:国際ロータリーの管理の便宜上結び付けられた、一定の地理的な範囲に存在するロータリークラブのグループ(ちなみに日本には34地区あり、34名のがバナーがいる)
- ゾーンとは:国際ロータリーの管理の便宜上に結び付けられた、一定の地理的範囲に存在する地区のグループ、ゾーン単位に2年ごとに副理事が選任される(任期2年)、当地区は第2ゾーン

日本のロータリークラブ

- 日本には、2,271のロータリークラブ、89,977人のロータリアンがロータリー活動を行っている(ただし2750地区PBを除く)
- 第2580地区には、71のクラブ、2,990名のロータリアンで構成されている(2018年7月1日対比27名減少)

地区内クラブの実態

- 会員数が20名未満のクラブ 7クラブ 合計会員数118名
- 会員数が20名以上30名未満 16クラブ 合計会員数303名
- 地区内で30名未満のクラブが1/3存在する
- 17年6月から18年6月で最も会員数が減少したクラブ 御苑クラブ 104名から14名(年間では28名減少)
- 18年7月から19年6月で最も会員数が純増したクラブ 新宿クラブ 6名

地区内のクラブ その1

- 人数の多いクラブ順 東京クラブ(337名) 東京北クラブ(104名) 那覇クラブ(78名) 浅草クラブ(77名) 新宿クラブ(76名)
- 人数の少ないクラブ順 あすかクラブ(13名) 御苑クラブ(14名) 保谷クラブ(17名) 葛飾東クラブ・臨海東クラブ(18名) (新設クラブ 丸の内除く)
- ちなみに、当後楽クラブは会員数では20番目に多いクラブ(石垣クラブ 上野クラブ 四谷クラブと会員数は同じ)

地区内クラブ その2

- 平成以降、ロータリーをやめた(■から脱会した)クラブ
- 平成3年 田無けやきクラブ(完全なる消滅)
- 平成7年 福生中央クラブ(福生クラブと合併)
- 平成25年 清瀬クラブ(完全なる消滅)
- 令和元年 東京あすかクラブ(令和元年12月末予定)

RI脱会の理由

- 田無けやきクラブ: 人数減少により
- 福生中央クラブ: 地区内にクラブが二つあり、入会候補者がクラブを選ばず、会員増強に苦労したため
- 清瀬クラブ: 人数減少により
- あすかクラブ: 会員減少により

会員減少に伴うその他の影響

- 一番大きな問題は「財政上の問題」 予算不足による影響は！
- 1 奉仕活動の制約
- 2 例会場の変更
- 3 親睦活動の制限
- 4 地区等への人員派遣ができなくなる
- 5 年会費の値上げが余儀なくされる

クラブが活力をもてば(会員が増えれば)！！

- 1 奉仕活動の範囲が大幅に広がる
- 2 親睦活動が充実する(例えば、クラブ内部活動など)
- 3 卓話者が充実する(会員数が多いほど、外部卓話者を呼びやすくなる)
- 4 副幹事(次年度幹事)の予算作成がしやすくなる
- 5 当然、会員の学びの機会が増える(入って学び、出でて奉仕せよ)

そこで、後楽クラブは

- クラブの永続的活動
- クラブの活力増進
- 人生道場たる例会の充実
- 会員への様々な学びの機会の提供
- 奉仕活動の選択肢の多様性
- 財政基盤の安定等 のために

ACTION 55

- 東京後楽クラブは、会員増強計画「ACTION 55」を制定する
- この計画は、2年を目途に、会員数を55名にする
- 19年6月末会員数 43名 つまり、毎年6名の会員純増を必達する

ACTION 55の具体施策

- 1 会員増強ツールとして「名刺」をすべての会員に配り、公私様々な場面で活用してもらい積極的な会員増強を行う
- 2 年3 - 4回程度、オープン例会を実施し、入会候補者に後楽クラブの楽しさ・親しみやすさを理解してもらい、入会の端緒とする
- 3 すべての会員が、1名以上新入会員候補者を例会に招くよう努力する

会員増強に必要なもう一つの施策

- もちろん、会員の退会防止
そのためには
- 楽しく、充実したクラブライフをすべての会員に実感してもらう

退会防止の具体策

- 1 勉強会等を実施し、ロータリーに関する理解を深めてもらう
- 2 会員相互が例会場の内外を問わず、互いに尊重しあい分別のある行動と発言を行うことを守り、会員が紳士淑女として、クラブ内の秩序を守る
- 3 他クラブへのMANAGERを積極的に行ってもらい、他クラブにもたくさんの友人を作ってもらい、地区内外に広く友人を作り、奉仕の機会を広げる場を作るようサポートする
- 4 入会後一定期間は、例会にて毎月テーブルを責え、できるだけ早くクラブのメンバーと親しくなってもらおう

東京後楽RCの会員増強運動

- 会員一丸となった
- 1 増強計画、「ACTION 55」運動の実施
- 2 楽しく充実したクラブライフの実施による会員の退会防止 により

「ACTION 55」計画を必達しよう！！

皆さん会員増強ツールの名刺を手にしたら
早速、増強活動をスタートしてください。
宜しく願いいたします。